

一日一章 みことばを聴こう

9月1日(水) サムエル記第一 第2章

- 1、主は、自然や社会の定めに制約されるお方でしょうか(1〜10節)。エリ自身は立派な祭司だったようですのに、なぜ主は彼とその家をさばかれるのでしょうか(29〜34節)。
- 2、エリの息子たちはどんな罪を犯しましたか(13〜17、22節)。その罪はどこから来たのですか(12節)。サムエルが主と人との愛されるような人になったのはどこにおいてどのような生活を送ったからですか(12、18、21、26、3章1節)。
- 3、あなたは今、どこにいますか。

9月2日(木) サムエル記第一 第3章

- 1、イスラエルが御言に耳を傾けず、自分の目に正しいと見えることを行うようになったとき、主はイスラエルにたいして語りかけることをやめられましたか(1、3、4、11、19、21節)。主はどのようにしてサムエルを主の預言者として立てたことを示されましたか(19、20節)。
- 2、サムエルが主の預言者として立つまでにどんなところを通りましたか。いつもどこに居ましたか(1、3節)。主の前にどんな姿勢をとるように整えられましたか(9、10節)。何を第一に恐れるように導かれましたか(15、18節)。
- 3、あなたは、いつも主のみにどんな姿勢で出ていますか。自分の都合の良いときに、都合の良いことだけ聞こうとしているのではないのでしょうか。

9月3日(金) サムエル記第一 第4章

- 1、主は、エリの家にはさばきの警告を与えておられました(2章27節以下、3章11節以下)、なお罪を悔い改めないエリ一家に(2章25節、3章13、18節)主はどんなさばきを下されましたか(11、17節)。
- 2、ペリシテ人に打ち負かされたイスラエルは主の契約の箱を陣営に持ち込みましたが、さらに

惨めな敗北を喫しました(10、11節)。なぜでしょうか。自分を主に従わせることと、自分に主を従わせようとするこの違いをよく考えましょう。

- 3、あなたは犠牲を払っても主に従いますか。自分のために主を利用しますか。

9月4日(土) サムエル記第一 第5章

- 1、ペリシテ人は彼らの神がイスラエルの神を捕らえたと思つたようですが、ダゴンの宮で本当に礼拝されるべきお方はだれだったのですか(3、4節)。
- 2、ペリシテ人の主にたいする態度はどのように変化してきましたか(1、2、7、11節)。主を恐れた彼らの叫び声はどこまで届いたのでしょうか(12節)。
- 3、主は、あなただけの神ですか。もっと大きな神さまですか。

9月5日(日) サムエル記第一 第6章

- 1、母牛は自然に子牛のところに帰るものです。その母牛が子牛を残し神の箱をのせた車をひいてまっ直ぐベテ・シエメシュに向つたことは、だれが主の箱をイスラエルに返したことを示しているでしょうか(12節)。主はなぜベテ・シエメシュの人を打たれたのでしょうか(19節)。
- 2、ペリシテ人たちは神の箱を返すとき何をつけて返しましたか(3、11節)。イスラエルは罪のいけにえをささげていますか(14、15節)。主を迎えるのに最も大切なことは何でしょうか(マルコ1章4節)。
- 3、あなたは悔い改めて、イエス・キリストの贖いに頼っていますか。

9月6日(月) サムエル記第一 第7章

- 1、主は、イスラエルが偶像を捨てて主にのみ任せ、強大なペリシテ人を前に祈りを第一にしたイスラエルにどのように答えられましたか(9、10節)。ペリシテ人の手からイスラエルを守つたのは何でしたか(13節)。
- 2、イスラエルは、二十年前は何によってペリシテ人に対抗しましたか(4章1、3節) こんどは

何によって彼らに立ち向かいましたか(8節)。
その前にどんな備えがありましたか(2、4、6節)。

3、あなたは悔い改めて主にのみ頼り、主に祈って歩む人生に入っていますか。

9月7日(火)サムエル記第一 第8章

1、主は、イスラエルの民が自分たちのために他の国々の民と同じように王を与えてほしいと求めたとき、王とはどんなものだと警告されましたか(9、11〜17節)。

2、イスラエルは、他の国々の民と同じように自分たちのための王を与えよと要求したとき、それはどんな心から出たことだったのですか(5〜8、19、20節)。

3、あなたは主の栄光を求めていますか。自分の栄光を求めていますか。

9月8日(水)サムエル記第一 第9章

1、主は王を求めるイスラエルにどんな王を(2節)。どのように(3節以下、16節)、サムエルのもとに導かれましたか。それはなぜでしたか。また何のためでしたか(16節)。

2、サムエルは主のお示しにどのように応えましたか(19、22、24、26、27節)。

3、あなたはどんなことに価値を見出し出していますか。人の目から見た立派さ、美しさ、強さ、やさしさ、でしょうか。主の御言にたいする忠実さでしょうか。

9月9日(木)サムエル記第一 第10章

1、サムエルに油注がれたサウルに、主はどのようにして王としての選びの確信を与えられましたか(2〜6、9、10節)。主はイスラエルにどんな恵みを与えておられましたか(18節)。

2、サウルはどんなときに、手当たりしだいに自由に行動してよいとされたのですか(6、7節)。サウルは王として油注がれたことを確信したとき、どうしましたか(16、22、27節)。

3、あなたはどんなときに本当に自由に行動して、しかも実りのある人生を送れるのですか。

9月10日(金)サムエル記第一 第11章

1、ナハシユが主を侮ったとき(2節)、主はだれを用い(6節)、どのようにして(7、8節)、ナハシユにどんな報いを与えられましたか(11節)。主は、はじめは災いに見えたナハシユの侵攻をどんな益に変えられましたか(14、15節)。

2、ナハシユの挑戦を聞いたとき、イスラエルの民はどうしましたか(4節)。彼らは何を見ていたのでしょうか。サウルは何によって立ち上がりましたか(6節)。彼の目は何に注がれていたと思いますか。

3、あなたはいつも何に目を注ぎ、何を求めていますか。

9月11日(土)サムエル記第一 第12章

1、イスラエルの主は、強大な敵からイスラエルを救うことができになるお方でしょうか(8、10、11節)。イスラエルをどうされるのでしょうか(22節)。

2、イスラエルはどんなとき、主のこらしめを受けましたか(9節)。どうして主の助けをいただきましたか(10節)。東からアモン人ナハシユ、西からペリシテ人の圧迫の手が伸びてきたとき彼らはどうしましたか(12節)。しかし本当はどうすべきだったのですか(10節)。イスラエルにとって何が最も大切なことでしたか(14、15、20節)。

3、今日、主はあなたに何を語られましたか。

9月12日(日)サムエル記第一 第13章

1、主は、サウルを何のためにイスラエルの王とされたのですか(9章14節)。攻めかかってくるペリシテ人と主はどちらが強いのですか。そして、主がなぜサウル王朝は立たないと云われたのか考えてみましょう。

2、イスラエルはペリシテ人が攻め寄せてきたときどうしましたか(4、6、7、8節)。サウルはどうしましたか(9節)。彼はどうすべきだったのでしょうか(13、14、イザヤ7章4、9節参照)。

3、あなたは状況がおし迫るときも落ち着いて主を見上げることができですか。

9月13日(月)サムエル記第1 第14章

- 1、主は、人を救うのに、人の大きな力を必要とするでしょうか(6節)。
- 2、サウルの見せかけの信仰は主の答えを得ましたか(18、19、24、34、35、37節)。ヨナタンの大胆な自分の命をも賭した信仰はどんな主のお答を得ましたか(6、10、12、15、19、45節)。ヨナタンの道具持ちの若者はどのようにヨナタンの信仰を励ましたか(7節)。
- 3、あなたは信仰の形を整えることに心を向けますか。心から信じることに心を向けますか。

9月14日(火)サムエル記第1 第15章

- 1、主はなぜサウルを捨てられたのでしょうか(1、22、23節)。しかしサウルを冷たく捨ててかえりみられなかったのでしょうか(11、35節)。主は何を喜ばれるお方ですか(22節)。
- 2、サウルは何を重んじましたか(8、12、25、30節)。何を惜しみましたか(9、15節)。何を恐れましたか(24節)。罪を何と云い繕いましたか(15、21節)。彼は主をどのように認めていたのでしょうか(15、21、30節)。
- 3、あなたは主を、「私の救い主、私の主、私の神。」と心から告白できますか。「天地の造り主、アブラハムの神、キリスト教の神。」としか云えないのではないのでしょうか。

9月15日(水)サムエル記第1 第16章

- 1、主はサウルを退けられたとき、イスラエルに主がなくなることを放任されましたか(1節)。主は王を選ばれるとき、どんなところに着目なさったのでしょうか(7節)。主は何によってダビデを王にふさわしく育て上げられたのでしょうか(13節)。
- 2、サムエルは主のみ告げを受けたとき、その危険を知ってどうしましたか(2節)。しかし結局どうしましたか(4節)。サムエルは主が選ば

れたダビデを王とするために何かしましたか(13節、ルツ3章18節参照)。

- 3、主は、今日あなたにどんなことを語られましたか。

9月16日(木)サムエル記第1 第17章

- 1、ゴリアテの挑戦にたいして主はどのような報いを与えられましたか(10、50、51節)。
- 2、サウルとイスラエルは何を見てゴリアテを恐れましたか(4、7、11、24、25節)。ダビデは何に目をとめてゴリアテの滅びを確信しましたか(26、36、45、47節)。ダビデはゴリアテと戦う前にどのように備えられていましたか(34、36節)。
- 3、あなたの目はどこに注がれていますか。人のうわべの姿ですか。主ご自身ですか。

9月17日(金)サムエル記第1 第18章

- 1、主はサウルの憎しみの中にあるダビデをどのように守られましたか(11、12、14、28節)。
- 2、主を信頼したヨナタンは(14章6節参照)、主のために命を賭けたダビデをどう見(1、3、4節)、主に従わなかったサウルは(15章23節参照)ダビデをどのように見ましたか(9、12、29節)。このサウルはダビデを陥れるためにどんなものまで利用しようとしたか(17、20節)。
- 3、あなたは主にある兄弟姉妹の受ける祝福を喜べますか。ねたましく思いますか。

9月18日(土)サムエル記第1 第19章

- 1、ダビデをサウルの手から救ったのは直接的にはだれでしょうか(4、6、10、11、17節)。本当に彼を救ったのはだれですか(20、21、23、24節)。
- 2、ヨナタンはどんな動機から(1節)、何を根拠に(4、5節)、ダビデのためのとりなしをしましたか。ミカルはどんな手段を用いてダビデを助けましたか(11、17節)。ひとの心より多く励ますのはどちらですか。
- 3、あなたはどんな思いをもってひとのためにとりなしをしていますか。

9月19日(日)サムエル記第1 第20章

- 1、ダビデとヨナタンの友情を、お互いの立場や情況に左右されない確かなものにしたのは何なのでしょう(8、16、17、42節)。神さまと私たちを確かに結びつけるものは何でしょうか(マルコ14章24節)。
- 2、サウルもヨナタンも主がダビデを次の王として選んでおられることを悟っていたようです。そのことにたいしてサウルはどう反応し(1、31節)、ヨナタンはどう反応しましたか(14〜16節)。
- 3、あなたは主のみこころを第一にしますか。自分の願いを第一にしますか。

9月20日(月)サムエル記第1 第21章

- 1、主はアヒメレクに本当のことを伝えなかった弱いダビデを捨てられましたか(2、6、9節)。アキシユの前で狂人を装ったダビデを見捨てられましたか(12、13節)。ダビデがイスラエルの王となったのは彼が立派だったからですか。主が彼を選ばれたからですか。
- 2、ダビデがどこに難を避けたとき恐怖のとりこになったのですか(10、13節)。
- 3、あなたは主のみもとに難を避けますか。ひとを頼りますか。

9月21日(火)サムエル記第1 第22章

- 1、イスラエルの王としてダビデに油を注がれた主は(16章13節)、サウルがダビデの命をもとめる中でダビデをどのようにに王にふさわしく育てられはじめましたか(1、2節)。主に逆らったサウルは人々の愛と信頼を得ることができたでしょうか(8節)。
- 2、ダビデは何に従って行動しましたか(5節)。
- 3、エブヤタルはダビデのもとで安心でしたか。あなたはだれのもとで安全ですか。

9月22日(水)サムエル記第1 第23章

- 1、主はダビデの問いにいつも答えられましたか(2、4、11、12節)。ヨナタンは何によってダビデを力づけましたか(16〜18節)。サウルはだれのどんな声を聞いていましたか(19、20節)。
- 2、ダビデは行動を起こすときいつも何に基づいて行動しましたか(2、4、9〜13節)。
- 3、あなたはいつも何に基づいて行動するようにしていますか。

9月23日(木)サムエル記第1 第24章

- 1、主はダビデをイスラエルの王とされていましたが(16章1、12、13節)。サウルはそのことを感じてダビデを殺そうとしていました(18章8節、20章31節)そのサウルがダビデの王位を認めるようになりました(20節)。だれがそうさせたのでしょうか。
- 2、ダビデはなぜサウルを殺さなかったのでしょうか(6、10節)。彼はだれに自分を委ねたのでしょうか(12、15節)。
- 3、あなたはだれを頼りに生きていますか。自分ですか。親兄弟、友人ですか。主ですか。

9月24日(金)サムエル記第1 第25章

- 1、主はアビガイルをどのようにに災いから免れさせられましたか(14〜20、26節)。主はどのようににダビデが私憤で手を汚すのをとどめられましたか(32、34節)。
- 2、アビガイルがダビデにナバル殺害を思いとどまらせた根拠は何と何でしょうか(28、29、30、31節)。彼女はどこを見ながら話ったのでしょうか(26、28、29、30、31節)。ナバルのことに怒り狂っていたダビデはアビガイルのことにばよってどこに目を向けましたか(32、34節)。
- 3、あなたはいつも主を見上げ、主によって語り、行動していますか。

9月25日(土) サムエル記 第1 第26章

- 1、ダビデが十分な警戒網をはっているはずのサウル軍の本営にまでもぐりこんでサウルの槍を盗んでこれたのは何故でしたか(12節)。このサウルとダビデにたいする主の扱いの違いは何によるのでしょうか(13章14節、15章23節、16章1節)。
- 2、サウルは先にダビデの命を求める自分の罪を認めたのに(24章6節以下)、なぜまたダビデを追ったのでしょうか。私たちの罪は簡単に矯正できるのでしょうか。
- 3、あなたの罪は完全に処理されていますか。

9月26日(日) サムエル記 第1 第27章

- 1、ダビデにユダとシメオンの町ツイケラグを与え(ヨシユア15章31節、19章5節)。イスラエルの敵アマレク(15章3節)を打たせ、国外に追われていたダビデをイスラエルの王として整えられたのはどなたですか。ダビデはアキシユのしもべだったのですか(12節)。だれのしもべだったのでしょうか。
- 2、ペリシテ人の地にいた時のダビデのやり方は、どんなやり方でしたか(11節)。人をこんな生き方しかできない状況に追い込む者はどんなわざわいを受けるのでしょうか(31章4節)。
- 3、あなたはだれのしもべですか。

9月27日(月) サムエル記 第1 第28章

- 1、主は恐れおののいているサウルの願いにどう答えられましたか(6、15節)。主は自分中心に歩み続け、悔い改めようとしないう者には何もって答えられますか(6、15、16、19節)。
- 2、ペリシテ人に圧迫されているイスラエルの王サウルの心は何によってためされていましたか(5、15節)。サムエルにたいするサウルのことばの中で最も多く使われているのは何ですか(6、15、16、19節)。
- 3、あなたの歩みの中心は何ですか。あなた自身ですか。主の御言ですか。

9月28日(火) サムエル記 第1 第29章

- 1、主に油そそがれたイスラエルの王サウルと戦うか、恩義のあるアキシユに背くか、いずれかを避けることができないう苦境におかれていたダビデは、どうしてそこからのがれることができましたか。それは何によることだったのでしょうか(ローマ8章28節参照)。
- 2、異邦人の中でダビデはどのように評価されていましたか(6、9節)。
- 3、あなたはぬきさしならない苦境に陥ったとき、最善をなし給う主を信じ抜くことができますか。

9月29日(水) サムエル記 第1 第30章

- 1、疲れて帰り、家族まで奪われていた兵士たちの反乱に直面していたダビデを奮い立たせたものは何ですか(6、8節)。ダビデにアマレクを略奪隊の場所を示し(11、15)、家族を奪回し、多くの分捕り物を得させたのはだれですか(16、20節)。
- 2、ダビデの兵たちは、だれが家族や財産を取り戻したと云っていますか。そこからは分配についてどんな意見が出てきますか(22節)。ダビデはこの勝利がだれによると云っていますか。そこからどんな行動がでてきますか(23、24、26節)。
- 3、あなたは危機のとき、何によって奮い立ちますか。

9月30日(木) サムエル記 第1 第31章

- 1、サウルは主の民イスラエルの王でありながら、なぜ恐れの中に死ななければならなかったのでしょうか(4節、28章16、19節)。
- 2、ヤベシユ・ギルアデの人々はなぜ危険を冒してサウルとその息子たちの死体を丁重に葬ったのでしょうか(11章参照)。
- 3、あなたは死ぬとき、「全き平安です。」と云って死ねるでしょうか。